

ホーム > サステナビリティ

## サステナビリティ

LIXILグループでは責任ある持続可能なイノベーションを追求し、安全性や快適性を提供する製品やサービスを開発することで人びとの暮らしの質の向上に貢献していきます。



### 戦略

LIXILグループは、世界中で革新的かつ責任ある活動を通して生活の質向上に貢献することで、最も信頼される企業となることを目指します。

[more >](#)

### 3つの優先取り組み分野

事業展開地域への関連性や緊急性が高く、また私たちの専門性を活かして課題解決に貢献できる3つの分野に焦点をあて、取り組みを進めています。

[more >](#)

### 従業員

働くすべての人の個性を尊重し、働きがいのある職場環境の実現を目指しています。

[more >](#)

### 環境

LIXILグループは、人びとの暮らしが地球と調和することを願い、住まいづくりのあらゆるプロセスにおいて、環境に配慮した主体的な取り組みを続けています。

[more >](#)

### 社会

ステークホルダーと対話を重ね、地域とともにさまざまな活動を展開しています。

[more >](#)

### お客さま・サプライチェーン

お客さまの目標に立った商品やサービスの提供を求めています。また責任あるサプライチェーンマネジメントを推進します。

[more >](#)

## コーポレート・レスポンスイビリティ(CR)報告について

コーポレート・レスポンスイビリティ活動等の開示・報告について掲載しています。

[more >](#)

LIXILグループについて

## コーポレート・ガバナンス

LIXILグループは有効かつ強固なコーポレート・ガバナンスおよび内部統制の徹底に努めています。

[more >](#)

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスイビリティ (CR) 報告について

採用情報

ニュース  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

## サステナビリティ

## 戦略

SHARE   

## 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会



LIXILグループは、世界中で革新的かつ責任ある活動を通して生活の質向上に貢献することで、最も信頼される企業となることを目指します。

## メッセージ

LIXILグループ取締役代表執行役社長 瀬戸欣哉、コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 委員長 Jin Montesanoからのメッセージ。

[more >](#)

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

LIXILグループは、責任ある持続可能なイノベーションを推進し、世界中の人々の暮らしの質の向上とビジネスの成長を同時に実現していきます。

[more >](#)

## 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

## 推進体制

サステナビリティ課題へのより迅速な対応を目指した推進体制を設置しています。

[more >](#)

## 重要課題の特定

LIXILグループでは、当社グループおよびステークホルダーの皆様にとって最も優先して取り組むべき重要課題を特定しています。

[more >](#)

## 重要課題のアクションプランとKPI

重要課題ごとにアクションプランとKPIを設定して取り組みを推進しています。

[more >](#)

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

LIXILグループについて

## ガイドライン・方針等

LIXILグループのコーポレートガバナンス・ガイドラインや方針等を掲載しています。

[more >](#)SHARE   

## LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 採用情報

ニュース  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

## サステナビリティ

## メッセージ

SHARE   

## 戦略

## メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ  
(CR) 戦略

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

コーポレート・レスポンスビリティ

推進方針

事業戦略の特定

事業戦略のアクションプランとKPI

## CEOメッセージ

LIXILグループは、企業市民として、地球規模の環境問題や社会的課題の解決に向け、積極的な取り組みを進めています。

私自身、社会のために貢献することが、仕事や人生のモチベーションとなっており、この思いに突き動かされ、経営者、そして企業のリーダーとなりました。CRは事業の持続的な成長の基盤であり、CR戦略と事業戦略は一致すべきであると考えています。

LIXILは、2013年以来、国連が提唱する「グローバル・コンパクト（以下、UNGC）」のメンバーに署名しています。UNGCで定められる「人権、労働、環境、腐敗防止」の4分野・10原則の課題はもちろんのこと、国連が策定した2030年までの持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）が掲げる、すべての人々の健康的な生活の確保や安全な衛生設備・施設提供への支援などに積極的に取り組んでいます。

例えば、現在でも3人に1人、約24億人の人びとが安全で衛生的なトイレがない生活を送っているという状況を改善するため、「グローバルな衛生課題の解決」を進めています。具体的には、2013年に新聞面向け便所式トイレ「SaTo™」を開発し、これまで拡大を積極的に進めてきました。2016年には、専任の組織を立ち上げ、さらに取り組みを加速させ、2020年までに1億人の衛生状況を改善することを目指しています。

また、環境課題を推進の最重要課題の一つと認識し、リビングテクノロジー企業として、製品・サービスを通じて課題解決に貢献する環境戦略を推進しています。

2015年、地球温暖化に対して196の国と地域が参加する「パリ協定」が採択され、脱炭素に向けた方向性が明確になったことを受け、LIXILグループは新たな環境ビジョンを策定しました。新たなビジョンに基づき、私たちは、2030年までに脱炭素・節水といった技術革新を進め、「製品・サービスによる環境貢献」がサプライチェーン全体の「事業活動による環境貢献」を超える「環境貢献ネットゼロ（ゼロ）」を実現します。

今後も、LIXILでは、グローバルなネットワークとこれまでの知見や実績を最大限活用しながら、地球規模の様々な課題解決により大きな貢献をし、世界中の人々のより豊かな暮らしと住まいの実現に貢献してまいります。

株式会社LIXILグループ 取締役 代表執行役社長 兼 CEO  
藤戸 敏哉

## コーポレート・レスポンスビリティ（CR）委員長 メッセージ

企業市民として、私たちは、地球規模の環境問題や社会的課題の解決により一層注力しており、責任ある事業活動や、そこから生まれる持続可能なイノベーションを通じて、社会全体にポジティブな変化を生み出しています。

2015年度、私たちはCR戦略を見直ししました。新しいCR戦略は、グローバルにグループ全体をカバーし、より広範な課題に対応し、さらにより多様な目標を設定しています。CR戦略と重要課題の策定にあたっては、社会的ニーズやステークホルダーの期待といった外部の要請と、LIXILグループの専門性及び事業戦略とが合致する分野を選定しました。

CRはLIXILグループの長期的な発展の基盤であり、それゆえに、CR戦略は事業戦略と合致すべきだと、私たちは考えます。この考えのもと、2015年に導入した新たな事業モデルに合わせ、CR推進体制も見直しました。新体制下では、担当部門の役員がCRの重要課題の責任者となることで、事業とCR戦略の一層の統合を図るとともに、重要課題への迅速な対応を実現します。

世界で最も企業価値が高く、革新的で信頼されるリビングテクノロジーカンパニーを目指し、国際社会に貢献のある貢献をするために、私たちができること、やらねばならないことは多数存在します。新CR戦略のもと、私たちは、グローバルな課題解決へ長期的にコミットしてまいります。

株式会社LIXILグループ 執行役員 広報・IR・渉外・コーポレートレスポンスビリティ担当  
Jin Song Nomesano

## 国連グローバル・コンパクトへの参加

LIXILグループは、国連が提唱する「グローバル・コンパクト（以下UNGC）」の趣旨に賛同し、2013年7月に署名しました。

私たちはLIXILグループが「世界の人のびとが豊かで快適な暮らしに貢献すること」を企業理念に掲げ、事業活動を通じて、世界の衛生問題をはじめ環境問題や社会課題の解決に専らする研究開発や社会貢献を行っています。

LIXILグループへの期待を自覚し、UNGC 10原則の支持、実行に留まらず、2030年までの世界目標となる持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）の掲げるすべての人びとの健康的な生活の確保や安全な衛生設備・施設提供への支援に取り組み、総合生活企業である私たちがならぬリーダーシップを発揮していきます。



## 国連グローバル・コンパクトの10原則



人 権

原則 1: 人権保護の支持に専念

原則 2: 人権侵害への非加担



労 働

原則 3: 結社の自由と団体交渉権の承認

原則 4: 強制労働の排除

原則 5: 児童労働の漸進的な廃止

原則 6: 雇用と雇用の差別撤廃



環 境

原則 7: 環境問題の予防的アプローチ

原則 8: 環境に対する責任のイニシアティブ

原則 9: 環境にやさしい技術の開発と普及



腐敗防止

原則 10: 強要・賄賂を伴うあらゆる形態の腐敗防止の取組み

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン > 国連持続可能な開発目標（SDGs） > SHARE   

## LIXILグループについて

LIXILグループについて

LIXIL VALUES

経営ビジョン・戦略

法人事業の概要

コーポレート・ガバナンス

製品・技術ソリューション

会社情報

グローバル拠点

社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology

LIXIL Housing Technology

LIXIL Building Technology

LIXIL Kitchen Technology

LIXIL Japan Company

流通・小売り事業

住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制

IRイベント

株式情報・格付け

財務情報

決算情報

IRニュース

電子公告

個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ

CR) 報告について

## 採用情報

ニュース

ー

サイト利用条件

個人情報取り扱いについて

お問い合わせ

サイトマップ

## コーポレート・レスポンスビリティ（CR）戦略

SHARE

### サステナビリティ

LIXILグループは、世界中で革新的かつ責任ある活動を通して生活の質向上に貢献することで、最も信頼される企業となることを目指します。

LIXILグループでは、住まいや職場といった生活環境が、人びとが日々健康に暮らす上で、最も大切だと考えています。そのため、責任ある持続可能なイノベーションを追求し、安全で快適な製品やサービスを開発することで、ビジネスの成長を人びとの暮らしの質の向上に確実に結びつけてまいります。LIXILの4つのテクノロジー事業の専門知識や環境を活かし、事業を展開する地域への関連性や緊急性が高い世界の課題の中から3つの分野に焦点をあて、取り組みを進めています。

#### 3つの優先取り組み分野の特定プロセス >

### 1.グローバルな衛生課題の解決



人びと、特に女性や児童が、安全な衛生施設を利用できるようにすると同時に、子どもにとって危険な病気を防ぐ。

[more >](#)

### 2.水の保全と環境保護



調達から生産、流通、製品の使用・廃棄やサービスの利用に至るまで、全てのプロセスにおいて、水、エネルギー、およびその他の天然資源の保全に努める。

[more >](#)

### 3.多様性の尊重



社内外の人びとの多様性を尊重する。特に、製品やサービスなどを通じて、高齢者や身体障がい者の生活の質の向上に貢献し、社内では、多様な従業員の認知や視点を活かし、成長とイノベーションの原動力とする。

[more >](#)

#### 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

従業員

#### 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

### サステナビリティ

#### 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

#### 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 戦略

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

推進体制

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

**LIXIL Vision for Sustainable Living**

Corporate Responsibility Strategy

世界中で革新的かつ責任ある活動を通して生活の質向上に貢献することで、最も信頼される企業となる

**グローバルな衛生課題の解決**

「トイレ・トイレ・トイレ」を世界に広げ、衛生環境を改善し、人びとの健康と生活の質を向上させる。

「1億人」

2025年までに世界で1億人のトイレ・トイレ・トイレを完成させる。

衛生環境の改善による健康と生活の質の向上に貢献する。

2025年までに世界で1億人のトイレ・トイレ・トイレを完成させる。

**水の保全と環境保護**

調調達から生産、流通、製品の使用・廃棄やサービスの利用に至るまで、全てのプロセスにおいて、水、エネルギー、およびその他の天然資源の保全に努める。

「環境負荷ネットゼロ」

2025年までに、製造・サービスによる環境負荷の削減と、再生エネルギーによる環境負荷の削減により、環境負荷をゼロにする。

2025年までに、製造・サービスによる環境負荷の削減と、再生エネルギーによる環境負荷の削減により、環境負荷をゼロにする。

**多様性の尊重**

社内外の人びとの多様性を尊重する。特に、製品やサービスなどを通じて、高齢者や身体障がい者の生活の質の向上に貢献し、社内では、多様な従業員の認知や視点を活かし、成長とイノベーションの原動力とする。

「社内外の人びとの多様性を尊重する」

2025年までに、社内外の人びとの多様性を尊重する。

2025年までに、社内外の人びとの多様性を尊重する。

自律的な事業活動を行うことが、LIXILのCR活動の基盤となっています

**ガバナンス**

グループ全体のガバナンスを強化し、透明性を高める。

**公益活動**

社会貢献活動を通じて、社会の発展に貢献する。

**人材**

人材の育成と確保を通じて、事業の持続可能性を高める。

**物販**

物販活動を通じて、社会の発展に貢献する。

**材料・環境**

材料・環境の保全を通じて、事業の持続可能性を高める。

**サプライチェーン**

サプライチェーンの強化を通じて、事業の持続可能性を高める。

**スタートアップ・エンタープライズ**

スタートアップ・エンタープライズの支援を通じて、社会の発展に貢献する。

View PDF >

SHARE

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IRイベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
役員報酬  
IRニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
サイト利用条件  
個人情報保護の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

Copyright © 2016 LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

**LIXIL**  
Link to Good Living



## 推進体制

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

### サステナビリティ

#### 戦略

メッセージ

コーポレート・レスポンスビリティ  
(CR) 戦略

**推進体制**

重要課題の特定

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

##### 従業員

重要課題のアクションプランとKPI

#### 3つの優先取り組み分野

##### 従業員

##### 環境

##### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

LIXIL グループでは、2015年6月の新規テクノロジー事業体制の導入による組織改編に伴い、2012年以来活動を行ってきた「CSR推進委員会」を刷新し、「CR委員会」を設置しました。新たなCR委員会は、経済・環境・社会分野におけるサステナビリティ課題への、より迅速な対応を目指しています。

迅速かつ適切な対応を行うためには、経営層のリーダーシップに加え、テクノロジー事業との連携が不可欠です。よって、CR委員会は人事、法務、パブリック・アフェアーズ、財務、品質、環境、テクノロジー、R&Dなどの本社機能部門の各担当役員と、各テクノロジー事業の代表者により構成されています。

CR委員会で討議・審議された結果は決議機関であるLIXILグループ取締役会、LIXILグループ執行役会に迅速に上程し、決議されます。決定事項は、推進責任者である各役員が担当部門にすぐに指示・伝達することで、具体的な取り組みへと展開されます。



SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
ー  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

ホーム > サステナビリティ > 戦略 > 重要課題の特定

## サステナビリティ

## 重要課題の特定

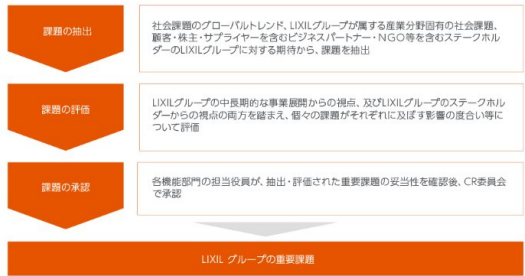
SHARE f t in

### 戦略

メッセージ  
コーポレート・レスポンスビリティ  
(CR) 戦略  
推進体制  
重要課題の特定  
重要課題のアクションプランとKPI

LIXILグループでは、下記のプロセスにより当社グループおよびステークホルダーの期待によって最も取り組むべき重要課題を特定しました。また、各重要課題に焦点を当てた中期アクションプランを策定しており、そのアクションプランに基づく活動の進捗・成果について、ウェブサイトなどで適切に情報開示してまいります。

### 重要課題特定のためのプロセス



### LIXILグループが取り組む重要課題

#### 3つの優先取り組み分野

##### 従業員

##### 環境

##### 社会

### 戦略

メッセージ  
コーポレート・レスポンスビリティ  
(CR) 戦略  
推進体制  
重要課題の特定  
重要課題のアクションプランとKPI

分野	重要課題 ※特に重点的に取り組むべき課題を ハイライトしています	重要である理由
ガバナンス	コーポレート・ガバナンス <sup>※</sup>	グローバル企業として、強固なコーポレート・ガバナンスを構築、維持することは大変重要であり、また2015年の日本版コーポレートガバナンス・コードの発効に伴い、企業ガバナンスに対する株主の関心が一層高まっている。また、事業のグローバル化を推進し進める中で、2015年、子会社による不適切会計が発覚しており、今後再発を防止し、より強固な経営基盤を築くために、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスの徹底、またリスク管理体制の構築をさらに強化に努める必要があるため。
	コンプライアンスの徹底 <sup>※</sup>	
	リスク管理体制の構築 <sup>※</sup>	
	情報セキュリティ	
公正な事業運営	知的財産戦略	高利は持続可能な社会の発展の大きな障害となり、世界中に種族間や不平等性に対する懸念が強化されると、世界の域外流通や国際化が進みつつあるため。
	商取引防止 <sup>※</sup>	
	政治との公正な関係	
	公正な取引	
人権	人権デューディリジェンス <sup>※</sup>	[ビジネスと人権に関する指導原則] が迅速に採択され、人権に対する企業の責任が明確となったことに伴い、自社内だけでなく、事業の影響が及び範囲全体の人権を、守り、尊重する重要性が高まっているため。
	多様性と機会均等 <sup>※</sup>	
	労働安全衛生 <sup>※</sup>	
	従業員の雇用と定着	
労働慣行	公正な労働関係	グローバルに事業拡大を図る中で、事業内容や組織構造が複雑化・多様化しており、グループ全体の労働安全衛生リスクを、適切に把握、管理する必要があるため。多様性はイノベーションのために不可欠であり、また優秀な従業員の獲得・維持は、世界中の企業にとって、今後も引き続き大きな課題である。LIXILグループは、多様性を引き、積極的にダイバーシティを推進しているが、今後取り組みを一層進めていく必要があるため。
	働きやすい職場環境の整備	
	人材育成	
	地域社会における雇用の創出	
品質・顧客	製品安全 <sup>※</sup>	製品安全はメーカーとして最重要課題の一つであり、重大な製品の不備はお客様に不安を与え、LIXILグループの製品の信頼に大きな影響を与えるため。
	顧客満足	
	温室効果ガスの排出削減 <sup>※</sup>	
	水資源の保全 <sup>※</sup>	
環境	原材料の持続的な利用 <sup>※</sup>	地球温暖化に対して196の国と地域が参加する「パリ協定」が採択され、脱炭素に向けた方向性が明確になったほか、世界では水不足が深刻化しており、LIXILグループは「バリューチェーン」(調達から生産、流通、製品の使用・廃棄までのサービスの利用)の全てのプロセスにおいて、水、エネルギー、およびその他の天然資源の保全を一層進める必要があるため。
	循環マネジメントシステムの構築	
	サプライチェーン	
	サプライチェーンマネジメント <sup>※</sup>	
ステークホルダーエンゲージメント	ステークホルダーとの対話・協力 <sup>※</sup>	国連でSustainable Development Goalsの採択されるなど社会課題の解決に向けた機運が高まり、企業への期待も高まる中、リピーティングテクノロジー企業として、ステークホルダーと協力しながら、高効率、衛生、環境をはじめとする社会課題の解決に貢献する研究開発に、より一層注力する必要があるため。
	社会課題の解決に貢献する製品の研究開発 <sup>※</sup>	
	衛生課題の解決への貢献 <sup>※</sup>	

#### 3つの優先取り組み分野

##### 従業員

##### 環境

##### 社会

お客様・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ  
(CR) 報告について

SHARE f t in

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL V&Lビル  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル化戦略  
社外からの創造・革新

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
株主イベント  
株式報酬・格付け  
財務情報  
決算情報  
IRニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
推進体制  
重要課題の特定  
重要課題のアクションプランとKPI  
重要課題の特定  
重要課題のアクションプランとKPI

#### 採用情報

ニュース  
サイト利用条件  
個人情報保護方針について  
お問い合わせ  
サイトマップ



## サステナビリティ

## 3つの優先取り組み分野

SHARE   

## 戦略

## 3つの優先取り組み分野

グローバルな衛生課題の解決  
水の保全と環境保護  
多様性の尊重

## 従業員

## 環境

## 社会

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 環境

## 社会

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

グローバルな衛生課題の解決  
水の保全と環境保護  
多様性の尊重

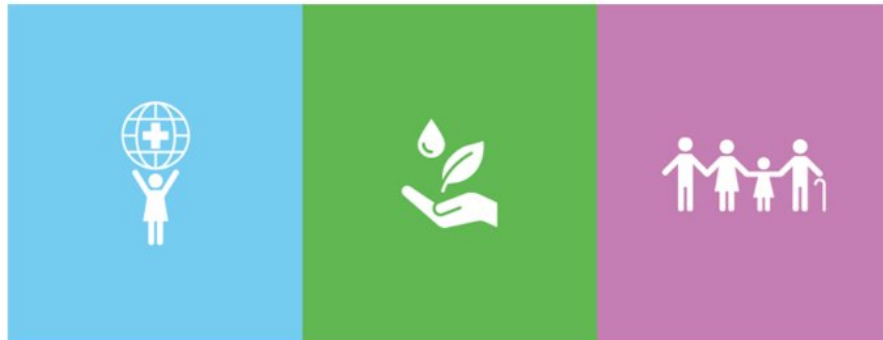
## 従業員

## 環境

## 社会

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について



事業展開地域への関連性や緊急性が高く、また私たちの専門性を活かして課題解決に貢献できる3つの分野に焦点をあて、取り組みを進めています。

## グローバルな衛生課題の解決

LIXILグループは、特に女性や女児の安全な衛生施設の利用と、子どもの感染症予防に取り組み、問題解決のためのソリューションを提供していきます。

[more >](#)

## 多様性の尊重

LIXILグループは、社内外の人びとの多様性を尊重し、誰もが快適な住生活を送るための製品・サービスを提供していきます。

[more >](#)

## 水の保全と環境保護

LIXILグループは、2030年までに製品・サービスによる環境負荷が事業活動による環境負荷を超える「環境負荷ネットゼロ(±ゼロ)」を実現します。

[more >](#)SHARE   

## LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ



## サステナビリティ

SHARE   

### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

- グローバルな衛生課題の解決
- 水の保全と環境保護
- 多様性の尊重

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ

### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

- グローバルな衛生課題の解決
- 水の保全と環境保護
- 多様性の尊重

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

- グローバルな衛生課題の解決
- 水の保全と環境保護
- 多様性の尊重

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

- グローバルな衛生課題の解決
- 水の保全と環境保護
- 多様性の尊重

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### 多様性の尊重

### 従業員

#### 環境

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## グローバルな衛生課題の解決

LIXILグループは、人びと、特に女性や幼児が、安全な衛生施設を利用できるようにします。同時に子どもにとって危険な病気感染を防ぎます。

### 背景

世界では、現在でも3人に1人、約24億人の人びとが安全で衛生的なトイレがない生活を送っており、そのうち約9.5億人が屋外で排泄を行っています。安全ではない水や不衛生な環境が原因で発生する下痢性疾患により、毎日800人以上もの5歳未満の子どもたちが命を落としています。特に女性にとっては、トイレがないことは様々な深刻な問題につながります。また、学校に衛生的なトイレがないことが、思春期を迎えた幼児達の通学の大きな原因となっています。また、女性にとって屋外排泄は尊厳にかかわるだけでなく、離れた場所まで足を運ぶ足に行く途中で転んでしまう危険もはらんでいます。

### LIXILの取り組み

#### 都市部における水資源管理の向上に向けた支援

LIXILの経験がトイレの排水効率が高く、一部の洗浄に必要な水量はわずか1リットル程度です。JICAとのパートナーシップを通じて、この革新的なトイレシステムをケニアに届け、急速に人口が増加している都市部における環境・水資源問題の解決の一助を担うことを当社は目指しています。ケニアのモンバサ市でこのトイレシステムが10万セット設置された場合、毎年10万トンの節水が可能です。これは市の合計供給水量の11%に相当する数字です。

#### し尿処理問題

2008年以降LIXILは、人糞のし尿を肥料として再利用する循環型トイレ（グリーントイレシステム）の研究開発に力を注いでいます。このシステムでは、し尿の濃縮において水を使用しないため水資源保護に繋がります。またし尿を排出させないため、地下水などの水資源の汚染が防止されます。2014年から始まったJICAとのパートナーシップを通じて、住宅が密集しているケニアの都市東部の水アクセスの悪いエリアやし尿処理が不十分なエリアにおいて、グリーントイレの導入を進めていく予定です。本活動は貴重な水資源の確保のみならず、不適切なし尿処理や屋外排泄の減少を目的としています。

#### 屋外排泄と悪臭及び病気の感染の防止

American Standardは、特許取得済みのSaTo (Safe Toilet/安全なトイレ) / 1つの新モデル3種を現在フィールドテストしています。この製品は、従来の屋外トイレから発生する悪臭や病気の感染を低減します。2013年から2014年にかけてアメリカで実験された洋式水洗トイレ1台購入毎に、SaTo Toilet 1台寄付される活動により、7か国で81万台以上の第一世代モデルが配布され、400万人以上の生活の向上につながりました。今後は本製品がより広範な地域で行き渡るよう計画を凝めています。



#### 学校のトイレの改善

LIXILは、2013年以降ケニア、中国、インド、フィリピン、ベトナムにおいて約200の学校に衛生インフラを建設、整備してきました。学校における衛生施設の不足が、女生徒の教育を継続して受けられない理由となっている地上国もあります。今年9月に新たなトイレが導入されたナイロビ市のスラムにあるTinasSchoolをはじめとする学校への整備によってLIXILは、子どもたち、特に女生徒の教育を促進できるよう支援しています。



ナイロビのTinasSchoolにおいて、新たなトイレが導入される前と後



また、さらなる衛生ソリューションの開発を促進するべくLIXILは、Toilet Board Coalitionの一員となっています。Toilet Board Coalitionは、世界中のトップ企業、政府機関、衛生専門家、NPOから成る、衛生問題において持続的かつ大規模展開可能なソリューションを提供することを目的とした団体です。

SHARE   

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IRイベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IRニュース  
IR委員会  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
－  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ





## サステナビリティ

## 従業員

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

## 戦略

3つの優先取り組み分野

## 従業員

働きやすい職場  
労働安全衛生  
人材育成  
多様性と機会均等  
従業員関連データ

## 環境

## 社会

お客さま・サプライチェーン

労働安全衛生  
人材育成  
多様性と機会均等  
従業員関連データ

## 環境

## 社会

働きやすい職場  
労働安全衛生  
人材育成  
多様性と機会均等  
従業員関連データ

## 環境

## 社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について



働くすべての人の個性を尊重し、働きがいのある職場環境の実現を目指しています。

## 働きやすい職場

従業員の活力を増大させる、「やりがい・働きがい」のある職場づくりを進めています。

[more >](#)

## 労働安全衛生

労働災害のない働きやすい職場を実現し、すべての従業員の安全と健康を守ります。

[more >](#)

## 人材育成

リーダーシップを軸とした人材育成を通じて、「強くて良い会社」の実現を目指します。

[more >](#)

## 多様性と機会均等

多様性を尊重し、誰もが活躍できる風土を構築することで、成長とイノベーションの原動力としています。

[more >](#)

## 従業員関連データ

従業員の構成や増減人数を掲載しています。

[more >](#)SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

## LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ



SHARE   

『やりがい・楽しがい』のある職場づくりを推進し、企業文化の醸成を図ることで、LIXILグループを“隔くて熱い会社”に発展させます。また、労務関の風通しの良い風土をグループ内に醸成しています。

アクションプラン	KPI	2016年度目標	2017年度目標
グループ全体の従業員満足度調査結果の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ全体の従業員満足度調査結果に対するアクションプランの策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクションプラン策定率 100% (2017年4月現在)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクションプラン策定率 100% (2017年4月現在)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外現地従業員（※）に対する満足度調査の実施率（※）（日本：日本国内）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外現地従業員に対する満足度調査の実施率（※）（日本：日本国内）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外現地従業員に対する満足度調査の実施率（※）（日本：日本国内）</li> </ul>
地域貢献活動の積極的な実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央及び地方自治体の協賛活動額（※）（日本：日本国内）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な社会貢献活動の推進を図るべく、中央及び地方自治体の協賛活動額を増加させる。目標額：（※）100万円（日本：日本国内）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な社会貢献活動の推進を図るべく、中央及び地方自治体の協賛活動額を増加させる。目標額：（※）100万円（日本：日本国内）</li> </ul>

1001グループは、2010年まで世界で最も金融価値が高く、革新的で、信頼される1001企業グループ（企業）となる。

LDKグループは、「2020年までに世界で最も企業価値が高く、革新的で、信頼されるリビングテクノロジー企業となる」という雄偉な目標を達成するために、グローバルに競争を勝ち抜くための企業文化づくりと、従業員の実力を最大化する人材マネジメントに取り組んでいます。LDKグループが目指す企業文化は、「開かれた経営」、「多様な価値観」、「公平な競争の提供」に定着。企業文化の浸透に努めて、人権に配慮し、多様な人材が活躍できる「やりがい・実感がいい」なお仕事環境づくりを進めています。

採用については、【EXCEL VALUE5】で定める価値観を共有し、自らの行動でそれを実示することができる人材であること  
 志向、公的な道徳を持っていて、また、事業のグローバルでの競争力向上やバージョンアップのために、様々な国籍の人材  
 の採用や世界各国の現地法人に在籍する人材の活用も推進しています。



急速に変化を遂げるL101グループが、単一L101としてさらなる成長を遂げるために、各組織・各社員の状態を把握し、従業員の声に反映しながら仕組みづくりや業務改善の改善を進めていく意識が一層高まっています。

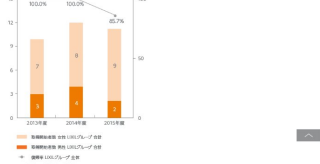
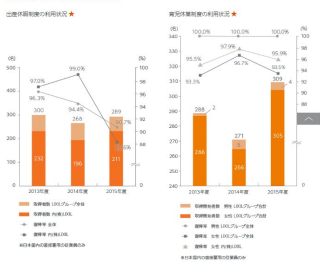
そこで、これまでのグループ全体で実施していた従業員意見調査を、2015年度からはグローバルに統一し、L101のビジョンへの理解、施策に関する日々の疑問事項、意見やフィードバックを集中的に行う機会を設けています。第1回の調査には、全世界で6万6,000人以上が回答し、90%を超える従業員の声が集まりました。

各部署では、フィードバックされた調査結果から各部署の課題を特定し、改善のためのアクションプランを策定・実行しています。同時に、LIXILグループ全体の共通課題に対しては、部門横断プロジェクトを立ち上げ、改善を進めています。

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 84

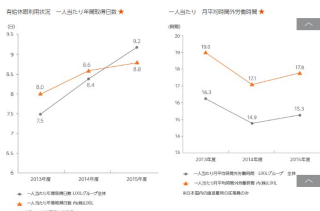
（例え）では、労働による「ワーク・ライフ・フレキシビリティ制訂委員会」を設け、従業員が変化するライフスタイルの中で

高いパフォーマンスを発揮し続けられるよう、出張、育児、介護などのライフイベントに対して、仕事と家庭の両立を支援する制度の充実と風土づくりに取り組んでいます。



© 2000 Blackwell Science Ltd, *Journal of Internal Medicine* 247: 391–397

このプログラムは、近畿地方の生産者・販売者の方々のために、近畿農産物振興センターが取り組んでいます。  
 (2)UFOでは、近畿圏に特産の野菜の消費を促すために、毎週を週単位で「メノファデー」としてはるばる、「[我々の暮らしを]  
 変える野菜」を導入しています。また、一度は買付だけでなく、調理指導に対する指導・指導員も2015年度より本格的に開始しまし  
 た。消費促進策に対しては、一度は買付より国産品を売出し、自給不足を補填して頂くことのないよう手配に努めています。一  
 方、売価の低減については、売価を50%以上を値上げし、販路拡大を目指し、通常の記念日に取替える「メノリアル休  
 日」などの施策を導入しています。2015年度の有効休消費率は45%になりました。



（株）LIXILでは、LIXIL原産の正社員を対象としたユニオンショップ制による「LIXIL労働組合」を結成しており、13,973名

（2016年3月決算期）が加入しています。

一環となって課題解決にあたっています。

★ 令和元年度（平成30年度）の試験概要については後編をご覧ください。

[税目および税率はこちら >](#)

|        |  |
|--------|--|
| 関連する方針 |  |
|--------|--|

SHARE   

Downloaded from <http://ajph.org/> on November 10, 2015

© 2004 Blackwell Publishing Ltd *Journal of Internal Medicine* 255: 399–406

---



## サステナビリティ

人材育成

SHARE   

強く良い会社の実現に向けて、社員一人ひとりのリーダーシップを軸とした人材育成を行います。

| アクションプラン  | KPI                  | 2016年度目標  | 2017年度目標                     |
|---|----------------------|---|------------------------------|
| ● ロール・モデルグローバルにおけるLeadership Develop Programの地域展開 | ● リーダーシップ・トレーニング受講者数 | ● リーダーシップ・トレーニング受講者数<br>グループ全体<br>G-E/L(32人)<br>日本国内<br>E-LT/SLT/ALT/FT (計200人) | ● リーダーシップ・トレーニング受講者数<br>210人 |
| ● ロール・モデルグローバルにおけるトレーニングプログラムの最適化                 |                      |   |                              |

## 人材育成の考え方

(38) LKOEでは、「世界のどこでも力を発揮できるプロフェッショナル人材・リーダー人材の育成」を方針に、全ての基準においてリーダー養成と連動・育成する「次世代リーダー育成」。各ビジネス部門・機能部門の報告書と専門はの向上を図る「プロフェッショナル育成」、次世代候補リーダー、プロフェッショナルの基盤となる「ビジネススペーシクループ教育」をテーマとした人材育成に取り組んでいる。

教育体系

(注) LIXILではLIXIL Academy (Internals)と呼ばれる教育体制により次世代経営リーダーおよびプロフェッショナルの育成に取り組んでいます。LIXIL Academyは以下の3つの教育機関から構成され、それぞれが連携しながらトレーニングを展開しています。

- 1.Global Leadership Institute  
次世代経営リーダーの集中育成と見える化
- 2.Professional College  
ビジネス部門・経営部門の総合力と専門性の向上
- 3.Basic School  
社員の仕事態度に応じた基礎スキルの習得

## 次世代経営リーダー育成

(注) LIXILでは、経営幹部候補のリーダーシップ強化を目的に、『エグゼクティブ・リーダーシップ・トレーニング』を実施しています。参加者は部長クラスが対象で、合宿型ワークショップ、パーソナルコーチングなど、1年間にわたって、リーダーシップ、事業戦略、グローバルビジネスなどについて学びます。また、より幅広い経営幹部にリーダーシップについて伝える機会を提供するため、部長クラス、主任クラス、20代の若手層を対象とした他業別リーダーシップ・トレーニングも実施しています。若手従業員向けにリーダーシップや経営スキル、国際感覚を習得する機会として、MBA取得者も導入しています。

2015年度は、新たにグローバルな次世代経営リーダー育成プログラム「第一期Global-Executive Leadership Training (G-ELT)」を実施しました。今後は、G-ELTの成果モニタリングをもとにプログラムの改善を行っています。

## リーダーシップ・トレーニングの体系



各種研修・教育支援制度の種類と2015年度の活用状況（海外事業所含む）

| 項目                                    | 研修内容                                 | 研修人数    |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------|
| 新人研修                                  | 新規入社の従業員を対象とした基礎研修                   | 316名    |
| 経営幹部                                  | 次世代のリーダーを育成するための基礎的な知識・能力の向上研修       | 69名     |
| グローバル・エグゼクティブ・リーダーシップ・トレーニング<br>(ELT) | 対象： 全世界の経営リーダー<br>目的： グローバル経営リーダーの育成 | 316名    |
| エグゼクティブ・リーダーシップ・トレーニング<br>(ELT)       | 対象： 経営クラス<br>目的： グローバルリーダーシップの獲得     | 48名     |
| シニア・リーダーシップ・トレーニング<br>(SLT)           | 対象： 経営クラス<br>目的： 組織の成長とリーダーシップの育成    | 69名     |
| ジュニア・リーダーシップ・トレーニング<br>(JLT)          | 対象： 経営クラス 中層<br>目的： 組織の成長とリーダーシップの育成 | 48名     |
| フレッシュ・リーダーシップ・トレーニング<br>(FLT)         | 対象： 新卒生<br>目的： 新卒生に対する基礎的な知識・能力の向上研修 | 69名     |
| 管理職研修                                 | 管理職を対象とした基礎的な知識・能力の向上研修              | 138名    |
| 部門研修                                  | 所属・部署・部門ごとの研修とスキルアップ・能力開発のための研修      | 10,168名 |

\* (株) LIXIL及びその関連会社を含む

## 従業員あたり年間合計研修時間・研修費用（2015年度）★

|      |      |        |      |    |
|------|------|--------|------|----|
| 檢修研修 | 研修時間 | 15.7時間 | 研修費用 | 66 |
|------|------|--------|------|----|

※日本国内の提携薬局の処方箋のみ

## サステナビリティ

## 評価の仕組み

(株) LIXILでは、「実力主義の徹底」のもと、全社員の評価を行っています。期初に設定した目標に対して、本人が自己評価を行い、上司は評価判定のステップを経て決定した評価結果について、面談を通じてフィードバックを行います。1年間の活動の振り返りと今後の期待を共有することで、従業員の育成を図っています。

人事考課のフロー



★が付されている2015年度のデータは第三者保証を受けています。  
 詳細および詳細はこちら >

SHARE   







## 環境

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

### サステナビリティ

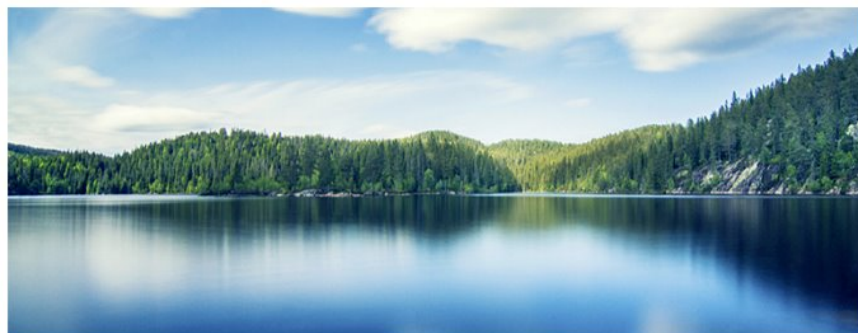
#### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

#### 従業員

#### 環境

- 環境マネジメントシステム
- 温室効果ガスの排出削減
- 資源循環
- 環境関連データ



LIXILグループは、人びとの暮らしが地球と調和することを願い、住まいづくりのあらゆるプロセスにおいて、環境に配慮した主体的な取り組みを続けています。

#### 戦略

#### 3つの優先取り組み分野

#### 従業員

#### 環境

- 環境マネジメントシステム
- 温室効果ガスの排出削減
- 資源循環
- 環境関連データ

#### 環境マネジメントシステム

グループ全体でのマネジメントシステムを構築し、「環境ビジョン2030」の達成に取り組んでいきます。

[more >](#)

#### 資源循環

調達から廃棄にいたるライフサイクル全体で、資源の持続可能な利用を促進します。

[more >](#)

#### 温室効果ガスの排出削減

製品・サービスと事業活動の両面から、低炭素・脱炭素社会の実現に貢献していきます。

[more >](#)

#### 環境関連データ

原材料・エネルギーなどの投入量と排出量を掲載しています。

[more >](#)

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ

#### 環境

- 環境マネジメントシステム
- 温室効果ガスの排出削減
- 資源循環
- 環境関連データ

### 3つの優先取り組み分野

#### 水の保全と環境保護

LIXILグループは、2030年までに製品・サービスによる環境貢献が事業活動による環境負荷を超える「環境負荷ネットゼロ(±ゼロ)」を実現します。

[more >](#)

#### 社会

#### お客さま・サプライチェーン

#### コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR 資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

ホーム > サステナビリティ > 環境 > 環境マネジメントシステム

## 環境マネジメントシステム

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

### サステナビリティ

「環境ビジョン2030」の達成に向けて、LIXILグループ共通のEH&Mマネジメントシステムを構築・運用し、事業活動の環境負荷を低減していきます。

EH&M: 環境・労働安全衛生 (Environment, Occupational Health and Safety)

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

製品・サービス・サプライチェーン

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスシビリ  
ィ (CR) 報告について

環境マネジメントシステム  
温室効果ガスの排出削減  
資源循環  
環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスシ  
ビリ (CR) 報告について

| アクションプラン                 | KPI                               | 2016年度目標   | 2017年度目標                              |
|--------------------------|-----------------------------------|--|---------------------------------------|
| グループ共通のEH&Mマネジメントシステムの構築 | グループ全体のEH&Mマネジメントシステムの適用範囲の割合 (%) | グループEH&M委員会を設立する。<br>グループ全体の運用ルール (EH&Mマニュアル、EH&M緊急事故対応ガイドライン、EH&Mガバナンス監査ガイドライン) を制定する。<br>グループ全体のEH&Mパフォーマンスデータの収集と報告を開始する。 | グループ全体のEH&Mマネジメントシステムの適用範囲の割合を95%とする。 |

### 考え方

LIXILグループは、2016年に中長期目標として「環境ビジョン2030」を掲げ、環境理念および行動指針を定めた「LIXILグループ環境方針」を制定しました。今後2030年までに、技術革新による低炭素・節水といった「製品・サービスによる環境貢献」が「事業活動による環境負荷」を超える「環境負荷ネットゼロ(=ゼロ)」を目指します。

これまでも日本国内を中心に、環境マネジメントシステムを体系的に適用し、原材料調達から製品廃棄までのサプライチェーン全体の環境負荷削減に取り組んできました。今後は、この効果をグローバルに発展させることで、グループ全体の事業活動による環境負荷の低減を推進していきます。2016年4月には、目標管理やモニタリングの強化に向けて、グループ共通の「パフォーマンスデータ報告ガイドライン」を制定し、グループ内で共有しています。

### 推進体制

LIXILグループは2016年4月、品質・テクノロジー・環境担当役員を委員長とし、各事業部門 (4テクノロジービジネス、LIXILジャパンカンパニー、流通・小売り事業、住宅・サービス事業) と本社部門を統括する「グループEH&M委員会」を設立しました。今後は、LIXILグループ執行役員やLIXIL取締役会、CSR委員会とも連携を図りながら、環境戦略の推進、マネジメント要員やレポートラインの整備など、グループ共通のEH&Mマネジメントシステムの構築と適用範囲の拡大を図っていきます。



### 外部・内部監査

LIXILグループの生産工場では、ISO14001に基づき内部監査を実施し、環境マネジメントシステムの有効性や順守性についてチェックしています。生産工場以外の部門やグループ事業会社では、LIXILグループ独自の環境マネジメントシステムに基づく内部監査を実施しており、実施対象を課次子会社へと拡大しています。内部監査で指摘があった事項については、フォローアップを行い、改善の実施を確認することで、マネジメントシステムの効果的な運用につなげています。

### 主なISO14001認証取得状況

- ・ (株) LIXIL Housing Technology (日本国内の生産・物流事業所)
- ・ (株) LIXIL Water Technology SC Japan (日本国内の生産事業所)
- ・ (株) LIXIL Kitchen Technology Japan SC (日本国内の生産事業所)
- ・ (株) 川島織物セルコン
- ・ 旭ステム外資 (株)
- ・ (株) LIXIL住宅研究所
- ・ TOGETHER THAI Co., Ltd.
- ・ 麗佳通世帯建材 (大連) 有限公司
- ・ LIXIL Vietnam Corporation
- ・ 麗佳美生瓷磚 (蘇州) 有限公司
- ・ 麗佳建材 (蘇州) 有限公司
- ・ American Standard Asia Pacific

### 関連する方針

- ・ [LIXILグループ環境方針](#) >

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL、VAIL、L&S  
環境ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場・ビジネス  
会社情報  
グローバル展開  
社外からの評価・表彰

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
株主イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR情報  
IRニュース  
電子公告  
個人投資家の情報へ

サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスシ  
ビリ (CR) 報告について

採用情報

ニュース  
～  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

ホーム &gt; サステナビリティ &gt; 環境 &gt; 温室効果ガスの排出削減

## サステナビリティ

## 温室効果ガスの排出削減

SHARE f t in

概説

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

環境関連データ

LIXILグループは、低炭素・脱炭素社会の実現に貢献する製品・サービスを開発・提供するとともに、事業プロセスにおける温室効果ガスの排出削減を推進します。

| アクションプラン   | KPI  | 2016年度目標  | 2017年度目標   |
|--|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>製品・サービスのライフサイクル全体を考慮した環境配慮設計と拡販の推進</li><li>CO<sub>2</sub>排出量/標準仕向の改善</li></ul> | グループ全体の<br>(1) 製品・サービスによるCO <sub>2</sub> 削減貢献量<br>(2) 事業プロセス全体のCO <sub>2</sub> 排出量 | (1) 2016-20年度の中期目標 (2015年度比1.4倍) を達成するためのCO <sub>2</sub> 削減貢献量算定ガイドラインを制定し、2015年度実績を超過する<br>(2) 中期目標 (2015年度比8%削減) を達成するため、2016年度のCO <sub>2</sub> 排出量を2015年度比1.6%削減する | (1) 中期目標 (2015年度比1.4倍) を達成するため、2017年度のCO <sub>2</sub> 削減貢献量を2015年度比1.14倍にする<br>(2) 中期目標 (2015年度比8%削減) を達成するため、2017年度のCO <sub>2</sub> 排出量を2015年度比3.2%削減する |

※ (1)、(2) には、各資源の保有に関する数量（水の使用に伴う間接的なCO<sub>2</sub>削減貢献量および排出量）が含まれる。

概説

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

## 製品・サービスの省エネ性能の向上

## LIXIL 高性能窓 レガリス

レガリスは、壁とほぼ同等の断熱性能を持つ高性能5層ガラス窓です。特殊層ガラスを使用し、高性能ガラスを貼入することで、窓に求められる断熱性能はそのままに、世界最高級の断熱性能の55W/m<sup>2</sup>・Kを達成しました。一般的な2層ガラス窓と同等の軽さを実現しています。開発段階で生まれた高性能窓の技術も、今後積極的に製品展開し、2020年度までにLIXILにおいて高性能窓比率70%以上を目指します。

高性能窓 レガリス 商品サイトへ &gt;



高性能窓「レガリス」

概説

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

## グローエ SilkMove® ES

GROHE SilkMove® ESシングルレバー混合水栓は、グローエ特許のなめらかなレバーの操作性はそのままに、環境にも配慮しています。通常のシングルレバー混合水栓は、レバーが正面の位置を向いている時に水を混合して温かい水が出ますが、GROHE SilkMove® ES機能付きの水栓は、正面の位置では水が、レバーをカチッとすると左に回すとお湯が出てくる仕組みになっています。これにより、無意識にお湯を使ってしまうことによるエネルギーの無駄を防ぎます。

グローエ SilkMove® ES 商品サイトへ &gt;



正面位置では水が、レバーを左に回すとお湯が出ます

概説

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

ユニバーサル・デザイン・アクセシビリティ

## ベルマスティリーザ mfree-SCCF

ベルマスティリーザが2008年に開発したmfree-SCCF (moisture free Sustainable Close Cavity Facade) は、環境性・快適性・豊穡性の3つの観点で高いパフォーマンスを発揮するカーテンウォールです。二重のガラス壁の間に空気を圧縮することで、高い断熱性を実現しました。同製品を外壁に採用するビルは、LEED (Leadership in Energy and Environmental Design) やBREEAM (Building Research Establishment Environmental Assessment Method) などグリーンビル認証制度で高い評価を得ています。

## 事業活動における創エネ・省エネの促進

## 太陽光発電システムの設置

LIXILは日本国内5拠点において、未活用土地や建物の屋根を利用したメガソーラー発電施設を運営し、再生可能エネルギーの輩出と普及に貢献しています。2016年4月に稼働を開始した「LIXIL紀多SOLAR POWER」の年間想定発電量は、約6,000MWhで、一般家庭の約1,200世帯分の消費電力量に相当します。



## 生産拠点での省エネ活動

グローエの各工場では、設備の近代化や製造工程の効率化、エネルギー管理装置、熱電併給システムの導入などにより、2014年までにエネルギー効率を前年度比3%向上はしました。ドイツ中部のHemer工場では、2015年、熱電併給システムにより使用電力の13%を削減し、CO<sub>2</sub>排出10%削減を達成しました。今後は、エネルギーマネジメントシステム「ISO50001」の認証取得を推進し、さらなる省エネを進めていきます。

## CDP 2016 質問書・気候変動質問書

LIXILは2011年よりCDPの設問に答えて、情報開示に努めています。最新版はこちら &gt;

概説

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

ユニバーサル・デザイン・アクセシビリティ

環境

環境マネジメントシステム

温室効果ガスの排出削減

資源循環

環境関連データ

社会

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

SHARE f t in

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
組織のビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場のポジション  
会社情報  
グローバル化戦略  
社会からの期待・貢献

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

投資方針・体制  
IRイベント  
株式報酬・格付け  
財務情報  
決算  
IR資料  
IRニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

サステナビリティ

概説  
3つの優先取り組み分野  
環境  
資源  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

採用情報

ニュース  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ





## 環境関連データ

10/10

## 社会

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

### サステナビリティ

#### 戦略

3つの優先取り組み分野

#### 従業員

#### 環境

#### 社会

##### 人権の尊重

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ

#### 社会

##### 人権の尊重

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について



ステークホルダーと対話を重ね、地域とともにさまざまな活動を展開しています。

#### 人権の尊重

バリューチェーン全体のすべてのステークホルダーの人権に配慮し、事業活動を推進しています。

[more >](#)

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

## 人権の尊重

### サステナビリティ

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

バリューチェーン全体の人権を尊重し、社会とともに持続可能な企業を目指します。

#### 戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

人権の尊重

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ(CR)  
報告について

環境

社会

人権の尊重

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ(CR)  
報告について

従業員

環境

社会

人権の尊重

お客さま・サプライチェーン

コーポレート・レスポンスビリティ(CR)  
報告について

| アクションプラン                            | KPI                    | 2016年度目標           | 2017年度目標   |
|-------------------------------------|------------------------|--------------------|--|
| 「LIXILグループ人権方針」の策定 & グループ全社員への浸透をする | ・ グループ全体の人権方針教育の実施カバー率 | ・ グループ全体 カバー率 100% | ・ グループ全体 カバー率 100%                               |
| 人権デューデリジェンスの仕組みを策定する                | (2017年度に決定)            | -                  | ・ グループ全社、サプライヤー含むビジネスパートナーの人権デューデリジェンスの実施計画を策定する |

### 人権尊重に向けた取り組み

LIXILグループは、お客さま、取引先などのサプライヤー、工場や事業所周辺の地域住民の皆さま、全従業員など、すべてのステークホルダーの人権に配慮した事業活動を推進しています。2016年3月には「LIXILグループ人権方針」を制定し、ウェブサイトで公開しました。この方針は、「国際人権章典」および「国際労働機関(ILO)の「労働の基本原則および権利に関する宣言」や「ビジネスと人権に関する指導原則」をはじめとする国際規範に依拠しています。また、国際的に認められた人権水準と各国や各地域の法令の間に差異がある場合、LIXILグループは、より高い水準を遵守します。

今後は、全従業員に対して「LIXILグループ人権方針」の浸透を図っていきます。また、グローバル企業として人権デューデリジェンスを徹底し、透明性のある報告を行っていきます。

\* 人権デューデリジェンス 自社、および自社と関係を有する他社の活動が及ぼす人権への負の影響を特定し、防止・軽減・対処などの措置を講じて、その効果を継続的に検証すること。

#### 関連する方針

- [LIXILグループ人権方針](#)

SHARE [f](#) [t](#) [in](#)

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
 LIXIL VALUES  
 経営ビジョン・戦略  
 主要事業会社一覧  
 コーポレート・ガバナンス  
 製品・市場ポジション  
 会社情報  
 グローバル拠点  
 社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
 LIXIL Housing Technology  
 LIXIL Building Technology  
 LIXIL Kitchen Technology  
 LIXIL Japan Company  
 流通・小売り事業  
 住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
 IR イベント  
 株式情報・格付け  
 財務情報  
 IR資料  
 IR ニュース  
 電子公告  
 個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
 3つの優先取り組み分野  
 従業員  
 環境  
 社会  
 お客さま・サプライチェーン  
 コーポレート・レスポンスビリティ(CR)報告について

#### 採用情報

ニュース  
 -  
 サイト利用条件  
 個人情報の取り扱いについて  
 お問い合わせ  
 サイトマップ

## サステナビリティ

## お客さま・サプライチェーン

SHARE f t in

## 戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

顧客満足

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

サプライチェーンマネジメント

製品安全

顧客満足

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

顧客満足

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について



お客さまの目標に立った商品やサービスの提供を追求していきます。また責任あるサプライチェーンマネジメントを推進します。

## サプライチェーンマネジメント

責任あるサプライチェーンマネジメントと、取引先とのパートナーシップの強化に取り組んでいます。

[more >](#)

## 製品安全

品質マネジメントシステムを継続的に改善し、製品事故ゼロと最高品質のものづくり・サービスを追求します。

[more >](#)

## 顧客満足

住生活のすべての場面で素晴らしい体験をしていただけるよう、お客さま満足の維持と向上に努めます。

[more >](#)

SHARE f t in

## LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 採用情報

ニュース  
-  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ







## 顧客満足

SHARE

### サステナビリティ

お客さま満足の維持・向上を図るために、グループ全体の製品およびサービスに関する取り組みを継続・強化します。

#### 戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

**顧客満足**

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

**顧客満足**

コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 戦略

3つの優先取り組み分野

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

**顧客満足**

コーポレート・レスポンスビリティ 環境

社会

お客さま・サプライチェーン

サプライチェーンマネジメント

製品安全

**顧客満足**

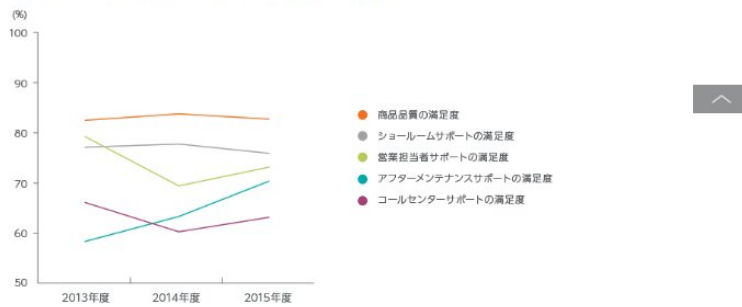
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

| アクションプラン                    | KPI   | 2016年度目標  | 2017年度目標   |
|-----------------------------|---|---|--|
| 顧客満足のモニタリングと改善につながるデータの再検討。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ全体の製品及びサービスに対する顧客満足度調査。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>顧客満足度を測定・公開する仕組みを確立し、グループ全体に展開する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ全体で、顧客満足向上に向けた取り組みを継続する。</li> </ul> |

### 考え方

LIXILグループは、お客さまに住生活のすべての場面で素晴らしい体験をしていただけるよう、お客さまや施工などを行うプロユーザーの目線に立った製品やサービスの開発・提供やコミュニケーションに努めています。  
(株)LIXILでは、お客さまの満足度調査を実施しており、今後も満足度調査を継続するとともに、満足度を測定・公開する仕組みを確立し、グループ全体に広げていきます。

#### プロユーザーの商品およびサポートの満足度調査結果



### お客さま満足度を高める仕組み

(株)LIXILでは、お客さま相談センターや修理受付センター、総合商品情報支援センターなど、お客さま窓口には、月間約29万件の声が寄せられます。データベースに蓄積された声を分析するとともに、お客さま目線で課題を見える化し、PDCAサイクルに則って商品やサービスの改善を行うことで、お客さま満足度の向上を図っています。

お客さま相談センターでは、半期に1度、お客さま対応についての満足度アンケートを実施しています。お客さまの声をもとにコミュニケーションの改善を進めることで、満足度の向上につなげています。

#### お問い合わせ件数



SHARE

#### LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

#### LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

#### トピックス

#### 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・招付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

#### サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

#### 採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ



Link to Good Living

製品情報サイト | Language: EN / JP

[LIXILグループについて](#) [LIXILグループの事業](#) [トピックス](#) [株主・投資家向け情報](#) [サステナビリティ](#) [採用情報](#) [ニュース](#)

[ホーム](#) > [サステナビリティ](#) > [コーポレート・レスポンスビリティ報告について](#)

## サステナビリティ

## コーポレート・レスポンスビリティ（CR）報告について

SHARE

戦略

コーポレート・レスポンスビリティ活動等の開示・報告について掲載しています。

3つの優先取り組み分野

従業員

編集方針

LIXILグループでは、迅速で透明性が高い情報開示を推進しています。

バックナンバー

2015年以前の報告をご覧いただけます。

[more >](#)

環境

お客さま・サプライチェーン

[コーポレート・レスポンスビリティ（CR）報告について](#)

編集方針

[バックナンバー](#)

SHARE

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・招付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ（CR）報告について

採用情報

ニュース  
-  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

Copyright © 2016 LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

**LIXIL**  
Link to Good Living

## サステナビリティ

## 編集方針

SHARE   

## 戦略

## 3つの優先取り組み分野

## 従業員

## 環境

## 社会

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 編集方針

バックナンバー

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 編集方針

バックナンバー

## 従業員

## 環境

## 社会

## お客さま・サプライチェーン

## コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 編集方針

バックナンバー

LIXILグループでは、ステークホルダーからの長期的な信頼を獲得し、社会とともに成長し続けるために、迅速で透明性が高い情報開示を推進しています。

グループ全体として、適切・適正な方法で社内外に開示・報告し、ダイアログを重ねていくことで、ステークホルダーとの継続的な関係を構築し、CR活動の前進につなげていきます。

CR活動の詳細はホームページにて開示しております。また、アニュアルレポートにてコーポレート・ガバナンスに関わる情報については当ホームページ内で公開しています。

## 報告期間

2015年4月1日から2016年3月31日の2015年度の情報を、2016年8月8日付けで更新公開しています。次年度の報告は2017年8月を予定しています。

## 対象組織

株式会社LIXILグループ及び株式会社LIXILをはじめとする連結会社  
対象範囲が限定される項目については、部毎記載しています。  
以下の対象範囲については、こちらをご覧ください。

 [従業員関連情報の集計対象範囲・集計方法・集計期間 \(85 KB\) >](#) [環境パフォーマンス情報の集計対象範囲・集計方法・集計期間 \(103 KB\) >](#)

## 独立した第三者保証報告書

株式会社LIXILグループでは、従業員関連情報の一部、環境パフォーマンス情報の一部について、株式会社トーマツ審査評価機構による第三者保証を受けています。

 [「独立した第三者保証報告書」 \(725 KB\) >](#)SHARE   

## LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

## LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

## トピックス

## 株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

## サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

## 採用情報

ニュース  
-  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ





Link to Good Living

製品情報サイト

Language : EN / JP

LIXILグループについて

LIXILグループの事業

トピックス

株主・投資家向け情報

サステナビリティ

採用情報

ニュース

ホーム > サステナビリティ > コーポレート・レスポンスビリティ報告について > バックナンバー

## サステナビリティ

## バックナンバー

SHARE   

戦略

2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）のCR報告については、当ホームページ（HTML）をご覧ください。

3つの優先取り組み分野

2015年以前の報告については、こちらからご覧いただけます。

従業員

環境

社会

お客さま・サプライチェーン

 [CSR経営2015（5.8MB）（2015年9月公開）](#) >

コーポレート・レスポンスビリティ（CR）報告について

## 2013年度報告

 [CSR経営2014（3.9MB）（2014年8月公開）](#) >

経営方針

バックナンバー

SHARE   

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ（CR）報告について

採用情報

ニュース  
—  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ

Copyright © 2016 LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

**LIXIL**  
Link to Good Living

## LIXILグループについて

LIXILグループについて

LIXIL VALUES

経営ビジョン・戦略

主要事業会社一覧

コーポレート・ガバナンス

- 議長メッセージ
- ガバナンス体制
- コーポレート・ガバナンス体制の概要
- コーポレート・ガバナンス
- 役員報酬

LIXILグループについて

LIXIL VALUES

経営ビジョン・戦略

主要事業会社一覧

コーポレート・ガバナンス

- 議長メッセージ
- ガバナンス体制
- コーポレート・ガバナンス体制の概要
- 役員報酬
- ガイドライン・方針等
- 内部統制
- リスクマネジメント
- ガイドライン・方針等
- 内部統制
- リスクマネジメント
- コンプライアンス**
- (株)LIXILグループ 取締役・執行役
- (株)LIXIL 取締役・監査役

製品・市場ポジション

会社情報

グローバル拠点

社外からの評価・表彰

## コンプライアンス

SHARE   

### 考え方と推進体制

LIXILグループでは、2015年4月にグループとして共通のコンプライアンスポリシーと倫理規範を「LIXILグループ行動指針」にまとめました。全世界のLIXILグループ従業員・役員が守るべき指針として、周知・浸透に取り組んでいます。

また、公正な事業活動の推進とコンプライアンス文化の定着を目的にChief Legal Officerを委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、グループ各社に対する体制構築や運営管理の指導、法令等遵守などの実施状況のモニタリングやコンプライアンス・マネジメント・プログラムの点検等を行っています。

今後は行動指針を具体化したポリシーおよびガイドラインを策定し、従業員への浸透と定期的な見直しを行っていくことで、より実効性の高い仕組みをグループ全体で整備していきます。

 [LIXILグループ行動指針（全文）はこちら\(PDF：9.258KB\) >](#)

### コンプライアンス教育

LIXILグループでは、従業員一人ひとりのコンプライアンスへの理解を高めるため、LIXILグループ行動指針を19言語に翻訳し、イントラネットに掲示するとともに、冊子を全従業員に配布しています。

また、行動指針の理解を深める研修を実施し、毎年、全従業員が遵守の誓約をしています。そのほかに、日々の業務において直面しうる事態に対しての対処方法を示したケーススタディを作成し、イントラネット上で共有するなどの取り組みを行っています。

### 内部通報制度

LIXILグループでは、コンプライアンス違反に関する情報を収集し、不正・違反行為の未然防止や早期対処を目的に、内部通報制度を設けています。

経営者やコンプライアンス責任者に直接通報ができるシステムを構築しているほか、各社のニーズに応じて、日本国内・一部の企業グループでは社外弁護士を窓口とした通報体制も整備しています。いずれの通報ルートでも、通報内容の守秘を確保するとともに、匿名での問題提起を可能にするなど、通報者が不利益な扱いを受けることのないよう、適正に対応しています。

### 取引先からのコンプライアンス情報の受付

LIXILグループでは、企業活動を通して、広く社会に信頼される企業でありたいと考えています。そのために、資材購入先や業務委託先などの取引先からLIXILグループのコンプライアンス違反に関する情報提供を受け付けています。窓口を社外の法律事務所に設け、情報提供いただくことで、違反には適正に対処し、再発防止に努めています。

[情報提供はこちらから >](#) 

SHARE   

LIXILグループについて

LIXILグループについて  
LIXIL VALUES  
経営ビジョン・戦略  
主要事業会社一覧  
コーポレート・ガバナンス  
製品・市場ポジション  
会社情報  
グローバル拠点  
社外からの評価・表彰

LIXILグループの事業

LIXIL Water Technology  
LIXIL Housing Technology  
LIXIL Building Technology  
LIXIL Kitchen Technology  
LIXIL Japan Company  
流通・小売り事業  
住宅・サービス事業

トピックス

株主・投資家向け情報

経営方針・体制  
IR イベント  
株式情報・格付け  
財務情報  
IR資料  
IR ニュース  
電子公告  
個人投資家の皆様へ

サステナビリティ

戦略  
3つの優先取り組み分野  
従業員  
環境  
社会  
お客さま・サプライチェーン  
コーポレート・レスポンスビリティ (CR) 報告について

採用情報

ニュース  
-  
サイト利用条件  
個人情報の取り扱いについて  
お問い合わせ  
サイトマップ